

【新協三目標】

- 1. 国民の住まいづくりに奉仕する
- 2. 中小建設業者との協力共同で経営を発展させる
- 3. 建設にたずさわる人々の生活向上をめざす

よい建物!よいアフター!

# 住まいの友 おおさか

http://www.shinkyo-ken.co.jp 大阪支店 osaka@shinkyo-ken.co.jp

## 新協建設工業(株)

大阪支店・堺営業所

堺市堺区寺地町東4-2-11

TEL 072-229-2873

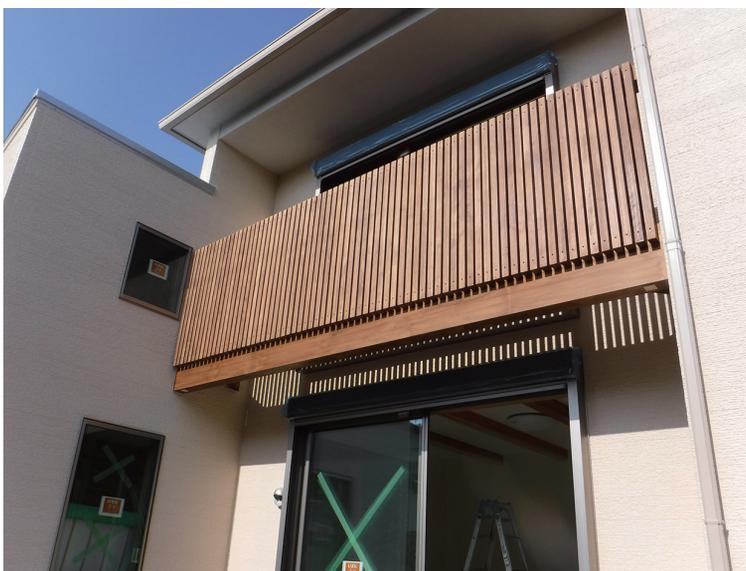
FAX 072-229-2874



## 和泉市H様邸 新築工事 紙上内覧会

H邸はご本人、娘さん、お孫さん2人の三世代住宅として計画しました。1階は共用のキッチン、家族全員がくつろげる食事室兼居間を中心として、Hさんの書斎兼寝室と隣接し客間兼用の和室を配し、2階は娘さん家族のプライベート空間となっています。居間は園芸を趣味とするHさんがいつでも楽しめるよう、南側の庭とぬれ縁(デッキ)が一体になるよう開放的な空間としました。また、1階平屋部分にはピアノ2台とエレクトーン2台を配し、娘さんがピアノ教室を開けるように居住部分とも一体となりながらも隣室、2階のプライベート空間や近隣住宅との音響トラブルにも対応した音楽室を設けています。

設計:建築工房創遊舎 伊藤友博



### 光冷暖をご体感ください

光冷暖 自然環境で感じられる心地よさを再現

真夏は、鍾乳洞にいるような涼しさを。  
真冬は、春のようなポカポカした暖かさを。  
この心地よさを、室内にいながらにして体感できないだろうか?

健康・快適にこだわり  
研究を進め、遠赤外線  
の「輻射・放射」を  
最大限に活用すること  
で、実現しました。



前回の演奏の「ロンドンデリーの歌」は、松野さんの新しいCD「パッション」の最初の曲になっています。今年、榎田まさしさんの初演予定の曲もあります。詳しくは、同封のチラシをご覧ください。毎年やっているから次もあるとは思っていません。いつか参加しようと思っ方、受けが始まっていますのでご連絡ください。定員36名。

### 今年もやります!

## まつのじん稽古場コンサート

恒例の行事のひとつ、「まつのじん稽古場コンサート」、11月17日(日)14時開演。

昨年引き続き松野迅さん、チェロの植草ひろみさん、ピアノの榎田まさしさんでお届けします。

11/17 (日)  
13:40開場 14:00開演

まつのじん稽古場  
コンサート 2019

【出演者】  
松野迅 (ピアノ)  
植草ひろみ (チェロ)  
榎田まさし (ピアノ)

【チケット】  
2,000円  
(小学生より参加可)

【会場】  
新協建設工業(株) 大阪支店

【お問い合わせ】  
072-229-2873

とろろん

涼を採りしほ



らせて乾燥させるのを繰り返すと、寒天になります。

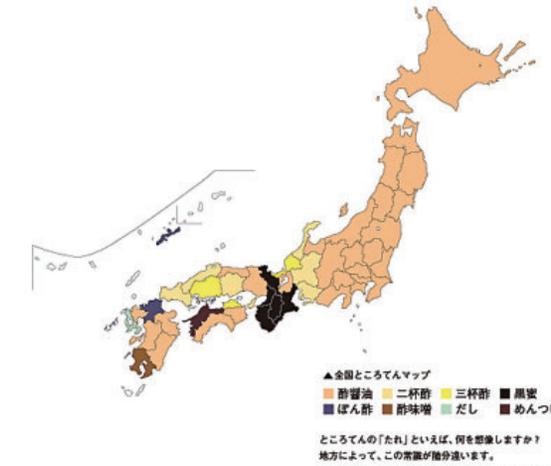
とろろんの歴史は古く、最初は中国でつくられ、日本に仏教が伝来した頃、とろろんの製法も伝わったと考えられています。

ゴマをかけたとろろん

とろろんは、テングサ(天草)などの海藻を煮て溶かし、寒天質を抽出して、それを濾して型に流し入れ、冷やして固めたものです。「とろろん突き」という専用の器具に入れて押し出し、細い線状にして食べるのが一般的です。とろろんを凍

万葉仮名が使われ始めた時代から平安時代、とろろんの原料であるテングサは「凝海藻」と書かれ、「コルモハ」と読まれていました。平安時代の「延喜式」には「上総より凝海藻、阿波より凝海藻を貢献す」という記録があります。

「凝海藻」の俗称として「心太」の字を当て、「ココロフト」とも呼びました。701年に制定された「大宝律令」の「賦役令ぶやくりょう」に、貢納品として「心太」の名が記されています。このココロフトが、ココロタイ→ココロテイ→ココロテンとなり、さらにトコロテンに転化したとされています。そのよ



も書きます。とろろんの効能は身体にいいと言われますが、どのような効果があるのでしょうか。とろろんには豊富な食物繊維とミネラルが含まれています。食物繊維には整腸作用があり、便通改善に効果的です。腸の中で、水分や食物に含まれている余分な脂肪や老廃物と絡み合って、便を形成します。腸壁を刺激し、ぜん動運動を活発にして、便をスムーズに排出します。また、腸内の糖質をからめとり、体内への吸収を抑える働きもあります。このため、血糖値の急激な上昇を抑えたり、コレステロールを低下させる効果があります。そして、とろろんには適度な満腹感があつて、ノンカロリーですので、肥満防止やダイエットに役立ちます。最近の研究では、がん抑制効果も期待

**よみがえる 百舌鳥古墳群**

失われた古墳群の実像に迫る 宮川 徳彦

「百舌鳥・古市古墳群」の世界遺産登録が決まって、各地から観光客が来て、賑やかになりそうです。

そこで、宮川先生が昨年出された「よみがえる百舌鳥古墳群 失われた古墳の実像に迫る」という本を読みました。多くの人に読んでほしい内容です。読み終わると古墳全体が見られないから気球を揚げるという発想にはなりませんでした。(個人の感想です)

されているようです。ただし、食物繊維は栄養素を吸着して吸収を阻害しますので、食物繊維を摂り過ぎると、微量栄養素の無機質やビタミンの吸収率を低下させてしまいます。過剰な摂取は避けましょう。各地域にあるとろろん文化

**堺平和のための戦争展**

かがやけ憲法、みんなで平和のバトンをうけつこうと、多世代の方からのお話が聞ける二日間です。ぜひ多くの方に来ていただきたいです。

初日には、以前、バスハイイクでコーディネートをしていただいた宮川徳彦さんのお話「百舌鳥古墳群と堺大空襲」があります。新協建設も参加しておりますので皆さまのご来場お待ちしております。

7月27日(土)・28日(日) サンスクエア堺にて (JR堺市駅よりすぐ)

**長い間お世話になりました**

私こと富永は6月に退職しました。定年までもう少しあったのですが、次のステージを思い描いて早まっしてしまいました。

ある会合で、年金者組合の女性から「女性は仕事を辞めてはいけない、働かないと先々本当に困るのだから」と言われたこと何度も聞いて、頭に入れていたのですが、もう一人、65歳まで働いて70歳手前で亡くなった父が言った「退職して時間がきたらこれもできる、あれもできると思っていたが、その時はもう身体がついていかへん。」の一言も頭から離れずでした。

在職中は、電話口でお客様と接することが多かったのですが、現場見学会やバスハイイク、稽古場コンサート、地域の取り組みに参加した際、お声をかけていただきました。住まいづくりの相談の際に皆様から頂くお話は、そのほとんどが家族を思いやる内容で、勉強になることばかりでした。今後、次のステージでうまくいけば、またお目にかかることもあるかと思えます。その節は、よろしくお願ひします。

後任は写真中央の西本さんです

